

“ゴミ袋を半額に!” の請願は否決される (12月議会に署名提出)

やつお・山田の 議会レポート

2025年1月 NO13

発行：日本共産党広陵町議員団

町会議員：八尾春雄 0745-60-0972

snkb30217@hera.eonet.ne.jp

町会議員：山田美津代 0745-55-7003

mitsuyo.yamada22@kcn.jp

くらし・平和守る町政に!
引き続き頑張ります。

ゴミの減量をめざすとして、2006年に有料化されたゴミ袋。原価が販売価格のほぼ4分の1で売り上げは2023年3月で5億円以上にもなります。元々ゴミ処理は自治体の責任で行われるべきもので、納めている住民税で賄われるものです。近隣の香芝市や王寺町は無料です。物価高騰で大変な中、せめてゴミ袋を半額にしてほしい!という請願は、3人の賛成(坂口八尾、山田各議員)10人の反対(千北・青木・小原・河野・小西・岡本・笹井・坂野・谷内・吉村各議員)で否決されました。

※谷議員は議長のため採決に加わらず。

短期間でしたが252筆集まりました。
署名にご協力頂きありがとうございました。



厚生建設委員会に於ける請願人の陳述要旨
佐藤 正(馬見南3)
物価高で生活に困難を極める家庭も増えていきます。また消費税がこれに拍車をかけています。原価の4倍の価格で、市販の袋のほぼ倍の値段をせめて半額にして、町民の暮らしを応援してほしい。

!!
こんな理由で
半額に反対?!

千北議員の半額反対理由
ごみ減量等推進新審議会の答申がもうすぐ出るので、今の時期はそぐわない。

—厚生建設委員会での発言—

青木議員の半額反対理由

来年天理のゴミ処理場に行くので、その結果を見て財政的な裏付けが必要で、半額以上に安くできるかもしれないが、反対。時期尚早である。

小原議員の半額反対理由

ごみ減量等推進審議会の再開を求める議会決議を行い審議会で議論していただいている。先ず審議会の答申を受けてから請願を出されてはどうか。ゴミ袋の売上は新清掃施設建設基金に積み立てられているのでこの請願に反対する。